

<2024年度>

第2回理事会議案書

2024年 6月 14日

一般社団法人 全国鐵構工業協会

2024年度 第2回理事会 議事次第

一般社団法人 全国鐵構工業協会

場 所： 鉄鋼会館 802号室

日 時： 2024年6月14日（金）
11：30～13：45

1. 開会の辞
2. 定足数確認報告（定款第36条）
3. 会長挨拶
4. 前回理事会議事録の確認
5. 審議事項
第1号議案 第57回通常総会 議案書確認の件 ----- [理 24-2-議 1]
(総会議案書)
6. 報告事項
 - (1) 本日のスケジュール及び総会等の運営要領確認の件 ----- [理 24-2-報 1] (p4-)
 - (2) 委員会等活動状況報告
 - ① 運営委員会（物流問題＜ポスター、条件書＞資料確認） -- [理 24-2-報 2①] (p9-)
 - (3) その他 ----- [理 24-2-報 3] (p13-)
7. その他の定例報告事項
 - (1) 構成員登録状況 ----- [理 24-2-他 1] (p17-)
 - (2) 着工面積と推計鉄骨需要量 ----- [理 24-2-他 2] (p22)
 - (3) 2024年度主要会議日程 ----- [理 24-2-他 3] (p23)
 - (4) 支部報告 ----- [理 24-2-他 4] (p24-)
8. 閉会の辞

以上

第1号議案 第57回通常総会 議案書確認の件

第57回通常総会の議案について、別冊の議案書をご確認いただきたい。

以 上

報 告 事 項

2024.06.14.

第57回通常総会当日のスケジュール

<2024年 6月 14日 (金)>

(1) 第4回 三役会	9:30 ~ 11:15	1号会議室
(2) 第2回 理事会	11:30 ~ 13:45 (食事)	鉄鋼会館[802-3号室]
(3) ㈱全国鉄骨評価機構 株主総会	14:00 ~ 14:45	// [801号室]
(4) 第57回 通常総会	15:00 ~ 16:30	// [801号室]
(5) 第3回 理事会	16:05 ~ 16:20	// [802-3号室]
(6) 表彰式	16:30 ~ 16:45	// [801号室]
(7) 懇親会	17:00 ~ 18:30	// [900号室]

以上

第57回通常総会(2024年6月14日)出欠集計表

2024年6月4日現在

	三役会		理事会①		総会 (表彰式)			理事会②			懇親会		
	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	未回答	出席	欠席	出席	欠席	未回答	
二 役	3	1	3	1	3	1	0	3	0	3	1	0	
支 部 長	—	—	9	0	8	1	0	4	0	8	1	0	
監 事	—	—	2	0	2	0	0	1	0	2	0	0	
新 副 会 長	1	0	—	—	1	0	0	1	0	1	0	0	
正 会 員 理 事 長	—	—	—	—	39	0	0	6	0	38	1	0	
記 者 会	—	—	—	—	7	0	2	—	—	5	2	2	
正 会 員 副 理 事 長	—	—	—	—	3	44	0	—	—	8	39	0	
表 彰 者	—	—	—	—	4	23	0	—	—	4	23	0	
経 産 省 ・ 国 交 省	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	0	0	
賛 助 会 員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	67	3	5	
ク、レポート、協議会 青年部、基金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	1	0	
全鉄評・教育センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	0	0	
事 務 局	1	0	6	0	11	0	0	1	0	16	0	0	
計	5	1	20	1	78	69	2	16	0	162	71	7	

全構協

第57回通常総会 (2024年6月14日開催) 座席表 <鉄鋼会館 801号室>

吊看板/全構協旗

副会長 大竹良明
会長 永井毅

議長 (休室)

専務理事 小貫 武
監事 村上真樹
監事 五月女久和

副議長 坂垣昌之
幹事 村上真樹
幹事 高崎清彦



正会員代表者以外の出席者

1 理事・相談役 米森昭夫
(臨時) 専務・前理事長 出雲哲夫

正会員代表者

2 北海道 吉森

3 岡山 島根

4 広島 山口

5 【表彰者】 若手 菅原康弘
【表彰者】 若手 敬口裕次
【表彰者】 若手 池津太郎
【表彰者】 長野 横澤亘人
【表彰者】 金精協 中村秀和

秋田 山形

奈良 兵庫

愛媛 高知

福島 茨城

大阪 京都

静岡 佐賀

栃木 埼玉

滋賀 (表彰者) 三重

長野 熊本

千葉 東京

愛知 静岡

大分 宮崎 (代理出席)

神奈川 新潟

岐阜 福井

鹿児島 (代理出席) 沖縄 (代理出席)

山梨 長野

石川 富山

新潟 新潟 鹿沼 新潟 鹿沼 新潟 新潟

五月女久和 (臨時会長)

表彰状/記念品を無償に入札応募

事務局出席者

記者会出席者

受付机 3 台

【全構協総会開始前】
・吊看板変更 (全構協旗付)
・立演台用意
・前垂れ、席礼変更

【全構協総会途中】
・議長選任後、立演台を撤去し、議長席を招意
・第3回理事会中に、前に出ていた席の前垂れを新三役に貼替
・退任三役・監事 席移動
・終了後、資料配布
・議長退席後、立演台を用意
・会長挨拶後、立演台を撤去し、スタンドマイクを用意 (表彰式)

新線マイク4
★無線マイク6

(一社)全国鐵構工業協会 懇親会次第 (通常総会終了後)

(2024年 6月 14日<金> 17:00開始)

司会・・・ 総務部長

1. 役員紹介(三役)

- ・ 会長 永井 毅
- ・ 副会長 大竹 良明
- ・ 副会長 板垣 昌之
- ・ 専務理事 小貫 武

2. 会長挨拶 永井会長

3. 来賓紹介・ご祝辞

- 経済産業省 製造産業局 金属課長 松野大輔様
- 国土交通省 住宅局 参事官 前田亮様

4. 新任三役挨拶 板垣副会長

5. 乾杯 板垣副会長

<歓談>

6. 中締め 大竹副会長

以上

物流 2024 年問題に向けて

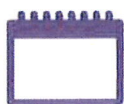
鉄骨業界からのお願い



荷降ろし**時間の徹底**と、**待機時間の短縮**をお願いします。



現場付近での**ドライバーの休憩場所**と、**トラック待機場所**の情報提供をお願いします。



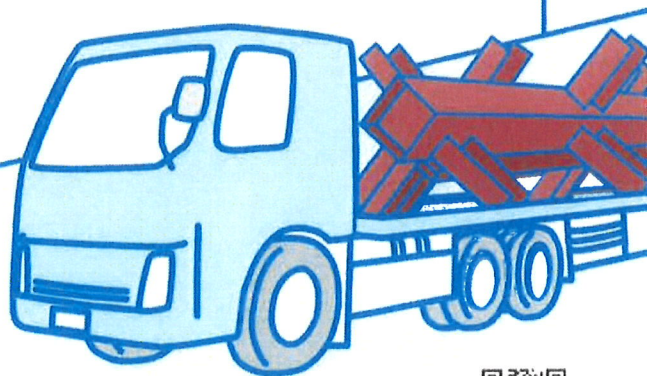
土曜日、日曜日、月曜日、祝日、及び休日の翌朝の搬入はなるべく**避けて**ください。



建て方計画による午後の荷降ろし（当日積込みの場合は除く）、天候や現場都合によるトラックの**荷降ろし時間の変更**は、**割増料金請求の対象**となります。



前日・当日のキャンセルについては**キャンセル料を請求**いたします。



一般社団法人
全国鉄構工業協会
Japan Steel Fabricators Association

各項目の詳細につきましては右記QRコードより
ウェブサイトにてご確認ください



物流 2024 年問題に向けて

鉄骨業界からのお願い



荷降ろし**時間の徹底**と、**待機時間の短縮**をお願いします。

- ・建て方計画と搬入計画についての打合せにあたっては、事前に建て方薦にも内容を確認しておいてください。
- ・現場作業の進捗状況に合わせ、ドライバーと連絡を取りながら効率よく現場へトラックが入場出来るようお願いします。



現場付近での**ドライバーの休憩場所**と、**トラック待機場所**の情報提供をお願いします。

- ・現場での待機時間も労働時間です。移動による時間ロスを軽減させるためのご協力をお願いします。
- ・建て方工程の遅延による搬入時間の変更等、不測の事態に備え、現場近隣で待機場所をご準備ください。不可能な場合は待機が出来る場所の情報提供をお願いします。



土曜日、日曜日、月曜日、祝日、及び休日の翌朝の搬入は**なるべく避けて**ください。

- ・運送業者、鉄骨業者も週休2日となっています。休日の作業はなるべく避けてください。
- ・月曜日朝の搬入が必要な場合、金曜日に積み込み作業を行った際は土曜日の留置き料金が発生する場合があります。



建て方計画による午後の荷降ろし（当日積み込みの場合は除く）、天候や現場都合によるトラックの**荷降ろし時間の変更**は、**割増料金請求の対象**となります。

- ・荷降ろしが完了するのが午後になった場合も対象です。
- ・帰り荷の積み込み作業や移動時間を考慮すると、遅い時間帯での荷降ろしはドライバーの過重労働に繋がります。午後に降ろす場合は割増料金が発生する可能性があることをご理解ください。



前日・当日のキャンセルについては、**キャンセル料を請求**いたします。

- ・突然の現場搬入の変更や中止は、運行計画にも支障をきたすので、できる限り控えてください。



一般社団法人
全国鐵構工業協会
Japan Steel Fabricators Association

物流2024年問題に向けて

鉄骨業界 からのお願ひ



一般社団法人
全国鉄構工業協会
Japan Steel Fabricators Association

各項目の詳細につきましては右記QRコードよりウェブサイトにてご確認ください



荷降ろし時間の徹底と、待機時間の短縮をお願いします。

- 建て方計画と搬入計画についての打合せにあたっては、事前に建て方窓にも内容を確認しておいてください。
- 現場作業の進捗状況に合わせ、ドライバーと連絡を取りながら効率よく現場ヘドトラックが入場出来るようお願いします。



現場付近でのドライバーの休憩場所と、トラック待機場所の情報提供をお願いします。

- 現場での待機時間も労働時間です。移動による時間ロスを軽減させるためのご協力をお願いします。
- 建て方工程の遅延による搬入時間の変更等、不測の事態に備え、現場近隣で待機場所をご準備ください。不可能な場合は待機出来る場所の情報提供をお願いします。



土曜日、日曜日、月曜日、祝日、及び休日の翌朝の搬入はなるべく避けてください。

- 運送業者、鉄骨業者も連休2日となっています。休日の作業はなるべく避けてください。
- 月曜旦朝の搬入が必要な場合、金曜日に搬込み作業を行った際は土曜日の留置き料金が発生する場合があります。



建て方計画による午後の荷降ろし(当日積込みの場合は除く)、天候や現場都合によるトラックの荷降ろし時間の変更は、割増料金請求の対象となります。

- 荷降ろしが完了するのが午後になつた場合も対象です。
- 降り荷の積込み作業や移動時間を考慮すると、遅い時間帯での荷降ろしはドライバーの過重労働に繋がります。午後に降ろす場合は割増料金が発生する可能性があることをご理解ください。



前日・当日のキャンセルについては、キャンセル料を請求いたします。

- 突然の現場搬入の変更や中止は、運行計画にも支障をきたしますので、できる限り控えてください。

輸送に関する条件について

参考資料

1. 輸送条件

- 前日の 17 時までに積込みを終え、翌日の午前中に現場荷降ろし作業を終えるという行程が基本です。また荷降ろし作業を終えた後、現場より次の積込み作業場へ移動し、17 時までに積込み作業を終えること、または帰社出来るという行程が基本となります。
- 午前中の荷降ろしについては通常の運送料です。荷降ろしが午後になった場合、追加請求の対象となります。
※荷降ろし完了が午後になった場合も、割増料金請求の対象となります。
※見積り提示の段階から「午後降ろしの場合は割増料金が発生する」と明記いたします。
- 高速料金や船積みによる経費については別途請求いたします。
- 前日、当日のキャンセルは設定運送料の 100%を請求いたします。
※日程延期、建設会社様側都合による場合を含みます。
※前々日のキャンセルについては、運送会社が請求した場合は請求させていただきます。
- 運送料は積載率 60%で積算、見積りをしております。
※積載率が下回った場合は、差額の補償をお願いします。

2. 追加(割増)請求金額[全構協参考金額]

※下記時間／荷降ろしが完了した時点

距離	車種	運送料 通常料金	午前中 割増なし	13~14時	14~15時	15~16時	16~17時	17時以降
				2割増	4割増	6割増	8割増	10割増
近距離 50 kmまで	4t車	39,000	-	+ 7,800	+ 15,600	+ 23,400	+ 31,200	+ 39,000
	10t車	51,000	-	+ 10,200	+ 20,400	+ 30,600	+ 40,800	+ 51,000
	トレーラー	67,000	-	+ 13,400	+ 26,800	+ 40,200	+ 53,600	+ 67,000
中距離 100 km程度	4t車	71,000	-	+ 14,200	+ 28,400	+ 42,600	+ 56,800	+ 71,000
	10t車	95,000	-	+ 19,000	+ 38,000	+ 57,000	+ 76,000	+ 95,000
	トレーラー	126,000	-	+ 25,200	+ 50,400	+ 75,600	+ 100,800	+ 126,000
中距離 200 km程度	4t車	103,000	-	+ 20,600	+ 41,200	+ 61,800	+ 82,400	+ 103,000
	10t車	138,000	-	+ 27,600	+ 55,200	+ 82,800	+ 110,400	+ 138,000
	トレーラー	183,000	-	+ 36,600	+ 73,200	+ 109,800	+ 146,400	+ 183,000
中距離 300 km程度	4t車	134,000	-	+ 26,800	+ 53,600	+ 80,400	+ 107,200	+ 134,000
	10t車	181,000	-	+ 36,200	+ 72,400	+ 108,600	+ 144,800	+ 181,000
	トレーラー	240,000	-	+ 48,000	+ 96,000	+ 144,000	+ 192,000	+ 240,000
長距離 500 km程度	4t車	182,000	-	+ 36,400	+ 72,800	+ 109,200	+ 145,600	+ 182,000
	10t車	245,000	-	+ 49,000	+ 98,000	+ 147,000	+ 196,000	+ 245,000
	トレーラー	326,000	-	+ 65,200	+ 130,400	+ 195,600	+ 260,800	+ 326,000
長距離 700 km程度	4t車	245,000	-	+ 49,000	+ 98,000	+ 147,000	+ 196,000	+ 245,000
	10t車	330,000	-	+ 66,000	+ 132,000	+ 198,000	+ 264,000	+ 330,000
	トレーラー	441,000	-	+ 88,200	+ 176,400	+ 264,600	+ 352,800	+ 441,000

上記金額／国土交通省告示「標準的な運賃」運輸局設定の距離制運賃表を元に作成(2024年4月時点)



一般社団法人
全国鐵構工業協会
Japan Steel Fabricators Association

令和6年5月17日

一般社団法人全国鐵構工業協会
会長 永井 毅 様

〈公印省略〉
全国鐵構工業協会
中国支部 支部長 妹尾 一人
四国支部 支部長 登尾 昌弘
九州支部 支部長 岩永 洋尚

JSCA 等構造技術者との意見交換会の開催要望

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、去る令和6年3月8日に開催されました、四国・中国・九州三支部合同理事会におきまして、表題の要望が提出されました。

現状、各県と JSCA 地区会との意見交換会は数多く実施されているものと認識をしております。しかしながら、全構協も大きな問題として WG を設置し対応されています「図面承認の遅れ」に対しては、一地方の意見交換会では解決の糸口から程遠いものと考えております。

その中で、図面問題の技術的側面である納まりや図面整合性や欲しい矩計・仕様等を設計者に要望するにあたり、JSCA を始め、設計者団体・元請団体等の中央組織と大学教授等学識経験者を交え全国鐵構工業協会主催（共催・賛助等でもかわない）で産・学の意見交換会が開催できないでしょうか。

時期的にも、次回の JASS6 改定の検討時期に差し掛かっており、意見交換会開催の好機ではないかと思われ、且つこの意見交換会を基礎に、将来的には発注者側である官にも働きかけることが可能となるのではないかと考えます。

本件起案に際して三支部とも同じく危機感を共有しており、図面の承認遅延問題の解決の一助となればと考える次第です。何卒、御賢察の上、ご審議賜ります事をお願い申し上げます。

敬具

令和6年5月17日

一般社団法人全国鐵構工業協会
会長 永井 毅 様

〈公印省略〉
全国鐵構工業協会
中国支部 支部長 妹尾 一人
四国支部 支部長 登尾 昌弘
九州支部 支部長 岩永 洋尚

鉄骨製作管理技術者問題文及び教本の漢字にルビを振る件〈再検討要望〉

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、去る令和6年3月8日に開催されました、四国・中国・九州三支部合同理事会におきまして、表題の再検討要望が提出されました。

令和3年10月14日に同様の要望書を九州支部より全国鐵構工業協会様に提出し、令和4年3月10日に鉄骨技術者教育センター様より見合わせのご判断を賜りました。

しかしながら、以下の点で先に提出した時期や環境の相違があり、発議者である九州支部及び三支部合同理事会出席の四国・中国支部の賛同を経て再度ご検討賜ります事を鉄骨技術者教育センター様にお諮り賜りますようお願い申し上げます。

何卒、御賢察の上、ご審議賜ります事をお願い申し上げます。

敬具

記

- 1) 現状は、令和3年度より外国人材に頼っている環境が顕著で、将来展望としても外国人材に頼らざるを得ない状況であること。
- 2) 全国鐵構工業協会が検討中の特定技能外国人材への対応や鉄骨技術者WGにも協調する要望であること。
(外国人技能実習生が特定技能者へと移行する為の資格(国家資格化となれば更に良い)と成り得る可能性を考慮。)

- 3) 外国人技術者にとって、鉄骨製作管理技術者の資格を受験するにあたり、専門用語の漢字の読みがわからないことが第一の関門となっている。読みがわかれば、その言葉を自ら検索することが可能となる。自分自身で理解を深めることにより、専門用語が知識として定着し、資格と技術を獲得することとなる。
(九州支部では、教本のページと行をあきらかにした、ひらがな読みを別冊として作成し、講習会にて活用している。)
- 4) 外国人にとって日本は他の先進国と比較し労働単価が安いことより、日本での就労を望まない外国人が増加している。
需要に反し供給が減退している現状、他業界との外国人材の取合いとなっている。外国人にとってキャリアパスが描ける魅力ある業界としての位置付けを確立する為にも資格取得の機会が開けること。
- 5) 溶接協会においては、資格のグローバル化を見据え、外国語による受験や海外での溶接資格認証試験を積極的に展開している。業界における慢性的な人材不足は更に加速するものと考えれば、鉄骨製作管理技術者資格も同様に検討すべきではないかと考える。
- 6) 「技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議」において議論された中にある「人権侵害等の防止・是正」の観点から、資格取得に於ける試験に於いて言語が障害となる事は制度を活用し、キャリアアップを図ろうとする外国人材にとってその権利を阻害するものとなっていると考える。
同じく会議の中で議論された「日本が魅力ある働き先として選ばれる国になる」という観点においても言語の障壁を取り払う事は肝心な事であり、有識者会議の意向に沿うものとする。

その他の定例報告事項

構成員登録・取消社数累計表

登録・取消承認日	全構協受付締切日	登録社数	取消社数	合計社数
令和6年3月31日現在 (令和5年度増減数)		21	42	2,151
令和6年5月21日 第1回理事会	3月31日	(0)	(9)	2,151
令和6年6月14日 第2回理事会	6月7日	7	6	2,152
累計		7	6	2,152

《グレード別内訳》

S : 8 H : 293 M : 805 R : 561 J : 39 未 : 446 合計 : 2,152

登録構成員増減及び取消理由別社数一覧表

令和6年6月7日現在

区分	登録・取消 承認	増 減									増減差	増 減 後 構 成 員 数
		登録 社数	取消社数									
			倒産	転・廃業	縮小	工場閉鎖	休業	その他	合計			
平成20年度合計	49	17	17	29	0	4	41	108	-59	2,652		
平成21年度合計	37	11	47	34	3	6	50	151	-114	2,538		
平成22年度合計	23	31	39	33	4	7	52	166	-143	2,395		
平成23年度合計	14	13	45	20	3	3	65	149	-135	2,260		
平成24年度合計	20	9	15	19	2	0	35	80	-60	2,200		
平成25年度合計	13	5	5	13	2	2	15	42	-29	2,171		
平成26年度合計	26	2	6	10	0	0	21	39	-13	2,158		
平成27年度合計	36	0	5	9	0	0	11	25	11	2,169		
平成28年度合計	36	1	6	9	1	0	16	33	3	2,172		
平成29年度合計	56	0	9	7	0	0	11	27	29	2,201		
平成30年度合計	34	2	5	6	0	1	13	27	7	2,208		
令和元年度合計	25	0	10	9	1	0	14	34	-9	2,199		
令和2年度合計	32	0	12	6	1	0	15	34	-2	2,197		
令和3年度合計	27	1	10	7	1	0	11	30	-3	2,194		
令和4年度合計	24	1	14	9	3	0	19	46	-22	2,172		
令和5年度合計	21	1	10	4	1	0	26	42	-21	2,151		
令和6年度	第2回 (6月7日)	7	0	3	1	0	0	2	6	1	2,152	
	第3回 (月日)											
	第4回 (月日)											
	第5回 (月日)											
	第6回 (月日)											
	第7回 (月日)											
	第8回 (月日)											
	第9回 (月日)											
	年度末処理											
	6年度計	7	0	3	1	0	0	2	6	1	2,152	
累 計	1,115	502	710	551	131	79	1,211	3,184	-2,069	2,152		

1. 転・廃業内訳

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
転業	0社	2社	4社	0社	0社
廃業	12社	8社	10社	10社	3社

2. グレード別取消内訳

	S	H	M	R	J	未	合計
令和2年度	0	0	14	7	0	13	34
令和3年度	0	2	5	6	0	17	30
令和4年度	0	1	5	7	2	31	46
令和5年度	0	1	11	4	1	25	42
令和6年度	0	0	0	2	0	4	6

構成員登録社数・増減一覽表

(R6. 4. 1~R6. 6. 7)

支部名	都道府県名	前回	増	減	差	今回	
北海道	北海道	74			0	74	
	東 北	青 森	36			0	36
		岩 手	32		1	-1	31
		宮 城	39	1	1	0	39
		秋 田	23			0	23
		山 形	27			0	27
		福 島	62			0	62
		茨 城	60			0	60
		栃 木	50			0	50
		群 馬	65	1		1	66
埼 玉	50			0	50		
関 東	千 葉	56			0	56	
	東 京	49			0	49	
	神 奈 川	43			0	43	
	新 潟	85			0	85	
	山 梨	29			0	29	
	長 野	62	1		1	63	
	北 陸	富 山	38			0	38
		石 川	33		1	-1	32
		福 井	43			0	43
		岐 阜	71			0	71
静 岡		88			0	88	
中 部	愛 知	124			0	124	
	三 重	60			0	60	
	合 計	2,151	7	6	1	2,152	

支部名	都道府県名	前回	増	減	差	今回
近 畿	滋 賀	31		1	-1	30
	京 都	47	1	1	0	47
	大 阪	106			0	106
	兵 庫	76	1		1	77
	奈 良	35			0	35
	和 歌 山	35			0	35
	中 国	鳥 取	15			0
四 国	鳥 根	22			0	22
	岡 山	34			0	34
	広 島	80			0	80
	山 口	36	1		1	37
	徳 島	25			0	25
	香 川	44			0	44
	愛 媛	40			0	40
九 州	高 知	22			0	22
	福 岡	49			0	49
	佐 賀	25		1	-1	24
	長 崎	18			0	18
	熊 本	24	1		1	25
	大 分	20			0	20
	宮 崎	25			0	25
鹿 児 島	鹿 児 島	28			0	28
	沖 縄	15			0	15
	合 計	2,151	7	6	1	2,152

構成員登録申請企業一覧表

令和6年6月7日現在
令和6年6月14日決定

(7 社)

都道府県名	受付年月日	構成員登録企業名	代表者名	〒	所在地	年間加工能力	従業員数	グレード	登録番号
1 宮城県	R6.4.12	株式会社フジ鉄鋼建設	遠藤 武弘	984-0002	宮城県仙台市若林区卸町東4-3-6	120 t	22 人	未	04-115
2 群馬県	R6.4.4	株式会社三栄工業	戸部 和昌	378-0002	群馬県沼田市横塚町896-2	540 t	17 人	未	10-146
3 長野県	R6.5.1	有限会社飯島鉄工	飯島 豊	399-4432	長野県伊那市東春近1796	203 t	6 人	未	20-232
4 京都府	R6.4.5	株式会社吉村建鉄	吉村 光生	619-0205	京都府木津川市山城町椿井北代68	400 t	4 人	未	26-162
5 兵庫県	R6.4.23	井上鉄建株式会社	井上 浩司	675-1367	兵庫県小野市敷地町1382	180 t	2 人	未	28-209
6 山口県	R6.4.5	高橋建設株式会社	高橋 朋宏	755-0026	山口県宇都市松山町1-7-27	300 t	11 人	R	35-159
7 熊本県	R6.4.9	九州条鋼加工株式会社 熊本工場	田中 克雄	861-4614	熊本県上益城郡甲佐町中山111-1	3,180 t	38 人	未	43-078
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		

構成員登録取消企業一覧表

令和6年6月7日現在
令和6年6月14日決定

(6社)

都道府県名	加入年月日	構成員登録No.	受付年月日	構成員登録取消企業名	代表者名	取消理由	グレード	取消承認年月日
1 岩手県	H20.6.13	03-100	R6.5.1	株式会社佐藤工業	佐藤 文夫	廃業	未	R6.6.14
2 宮城県	S55.5.31	04-036	R6.5.27	株式会社五光製作所	大槻 一男	建築鋼構物を停止	未	〃
3 石川県	H3.11.20	17-045	R6.5.31	株式会社松沢工業	松澤 幸雄	事業廃止	R	〃
4 滋賀県	S55.6.2	25-041	R6.5.13	株式会社西川鐵工	西川 善廣	後継者不在・高齢の為	未	〃
5 京都府	S56.7.10	26-074	R6.6.4	株式会社大新鉄工	金浦 台逸	廃業	未	〃
6 佐賀県	H11.6.10	41-049	R6.6.6	有限会社藤山鉄工	藤山 正次	会社都合	R	〃

【理24-2-他2】

建築着工面積と鉄骨推定所要量推移

(国土交通省建築着工統計速報による)

2024年6月4日作成

年度	月	全建築物		鉄骨造		鉄骨鉄筋造		鉄骨推定重量計	
		面積	前年同期比	面積	前年同期比	面積	前年同期比	トン数	前年同期比
平成17年度計		185,648	101.6	69,338	99.2	5,468	80.0	7,207,200	98.3
平成18年度計		187,611	101.1	70,187	101.2	6,317	115.5	7,334,550	101.8
平成19年度計		157,219	83.8	61,466	87.6	5,443	86.2	6,418,750	87.5
平成20年度計		151,394	96.3	56,639	92.1	4,604	84.6	5,894,100	91.8
平成21年度計		113,196	74.8	37,589	66.4	2,937	63.8	3,905,750	66.3
平成22年度計		122,281	108.0	40,478	107.7	2,731	93.0	4,184,350	107.1
平成23年度計		127,294	104.1	41,792	103.2	2,610	95.6	4,309,700	103.0
平成24年度計		135,452	106.4	46,257	110.7	2,677	102.6	4,759,550	110.4
平成25年度計		148,461	109.6	52,350	113.2	3,466	129.5	5,408,300	113.6
平成26年度計		130,791	88.1	48,554	92.7	3,019	87.1	5,006,350	92.6
平成27年度計		129,605	99.1	48,304	99.5	2,909	96.4	4,975,850	99.4
平成28年度計		134,236	103.6	49,957	103.4	2,171	74.6	5,104,250	102.6
平成29年度計		133,028	99.1	50,701	101.5	2,788	128.4	5,209,500	102.1
平成30年度計		131,078	98.5	50,048	98.7	1,464	52.5	5,078,000	97.5
2019(令和元)年度計		124,936	95.3	44,928	89.8	1,480	101.1	4,566,800	89.9
2020(令和2)年度計		114,114	91.3	40,218	89.5	1,878	126.9	4,115,700	90.1
2021(令和3)年度計		122,466	107.3	45,580	113.3	1,966	104.7	4,656,300	113.1
2022(令和4)年度計		118,676	96.9	41,946	92.0	2,375	120.8	4,313,350	92.6
20(令和5年度)	4月	10,298	91.5	3,912	97.0	158	53.7	399,100	95.5
	5月	8,994	92.7	2,874	84.2	150	49.8	294,900	82.7
	6月	9,177	83.1	2,993	70.5	222	170.8	310,400	72.0
	7月	9,261	82.3	3,137	72.1	218	88.6	324,600	72.6
	8月	9,311	89.4	2,905	83.0	160	126.0	298,500	83.7
	9月	9,200	95.0	3,201	99.5	104	140.5	325,300	100.0
	10月	10,859	109.7	4,015	116.3	161	75.2	409,550	115.1
	11月	8,513	89.0	2,774	80.3	79	49.4	281,350	79.6
	12月	8,712	97.2	3,206	100.6	82	57.3	324,700	99.7
	1月	7,954	85.7	3,175	106.2	64	15.9	320,700	100.5
	2月	7,779	86.3	2,972	86.6	55	94.8	299,950	86.7
	3月	8,256	96.0	3,173	118.8	81	36.0	321,350	115.4
	年度計		108,314	91.3	38,337	91.4	1,534	64.6	3,910,400
20(令和6年度)	4月	10,095	98.0	3,799	97.1	154	97.5	387,600	97.1
	5月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	6月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	7月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	8月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	9月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	10月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	11月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	12月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	1月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	2月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	3月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	年度計		10,095	98.0	3,799	97.1	154	97.5	387,600

(単位) 面積 1,000㎡
前年同期比 %

(注) 鉄骨推定所要量
鉄骨造 ㎡×100kg
鉄骨鉄筋造 ㎡×50kg

2024(令和6)年度 主要会議日程表

2024.5.21 現在

- ↓ 夏期・年末年始休日
- ◇ ↓ 振替休日
- ↓ 土日・祝日
- ◇ ↓ 休日出勤

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土											
4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

開催年月日	三役会	理事会	総会	全国理事会 事務局長会議	委員会	その他	備考
2024年 (令和6年)	4月11日 木 12:00			15:00 ※		16:30 懇親会	※全国事務局長会議
	5月14日 日 火 14:00						12:00 全鉄評取締役会
	5月21日 日 火 10:30	14:00 ※					※決算・事業報告・総会招集
	6月14日 日 金 9:30	11:30	15:00			17:00 懇親会	14:00 全鉄評株主総会
	7月2日 日 火 14:00						
	7月9日 日 火 10:30	14:00					
	8月20日 日 火 14:00					11:00 技術審議会	
	8月27日 日 火 11:00	12:00					
	9月17日 日 火 14:00						
	9月24日 日 火 9:30	11:30				15:00 賛助会員との懇親会	17:00 賛助会員との懇親会
	10月22日 日 火 14:30						12:00 全鉄評取締役会
	11月12日 日 火 14:00						
	11月19日 日 火 10:30	14:00					
	11月20日 日 水					13:00 青年部会との意見交換会	16:00 青年部会との懇親会
	12月12日 日 木						12:00 全鉄評取締役会
	12月13日 日 金 14:00					18:00 事務局職員との懇親会	
2025年 (令和7年)	1月17日 日 金 9:30	12:00		15:00 ※		16:30 新年賀詞交歓会	※全国理事長会
	2月10日 日 火 14:00						
	2月18日 日 火 10:30	14:00					
	3月11日 日 火 14:30						
	3月18日 日 火 10:30	14:00					12:00 全鉄評取締役会

2025(令和7)年度予定
2025年4月11日(金) 三役会(12:00) 全国事務局長会議(15:00) 懇親会(16:30)
2025年5月13日(火) 三役会(14:30) 参考:全鉄評取締役会(12:00)
2025年5月20日(火) 三役会(10:30) 理事会(14:00)
2025年6月13日(金) 三役会(9:30) 理事会(11:30) 総会(15:00) 懇親会(17:00) 参考:全鉄評株主総会(14:00)

その他

関連団体
【青年部会】 総会・会長会議：2024年4月20日(土) 東京

* = 変更箇所

【理24-2-他4】

< 北海道支部 > 状況報告書

2024年(令和6年) 5月分

(A) 提出日 令和6年6月7日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
支部	道内各支部活動・行事等	北海道支部(鉄骨部会)活動・行事等
道央	・ 8日(水) 三役会・役員会 ・ 21日(火) 例会	・ 17日(金) 第2回役員会、総会
函館	・ 18日(土) 総会・懇親会	
室苦小樽		
旭川	・ 13日(月) 営業会議 (4社)	
北見	・ 21日(火) 例会	
帯広	・ 9日(木) 例会	
釧路		

(B)

支部	①手持工事量(ヶ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	S・H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
道央	2 ~ 9	2 ~ 5	2 ~ 5	75 ~ 110			○			
函館	3	3 ~ 4	2 ~ 3	80 ~ 100			○			
室苦小樽	6 ~ 9	1 ~ 2	2 ~ 3	80 ~ 100			○			
旭川	7	3 ~ 4		70 ~ 90			○			
北見		1 ~ 5		50 ~ 100		○				
帯広	3 ~ 8	1 ~ 3	1 ~ 2	100			○			
釧路	5	4		80 ~ 110		○				

(C)

支部	現状と今後の状況の見通しについて
道央	・山積み及び工場稼働率は、各グレードともに前月とほぼ変わらず。山積みはS/Hで2~9ヶ月、Mは2~5ヶ月、R/J/未は2~5ヶ月。工場稼働率はS/Hは75~100%、Mは90~100%、R/J/未は75~100%。見積はS/Hは「少ない」が減少し「同じ」が増加したが、Mでは逆に「少ない」が増加し「同じ」が減少。R/J/未は前月と同様「同じ」が圧倒的に多くなっている。トータルでは「少ない」が増加し17社53%で、「同じ」が13社41%。「新規・中小物件の見積りが少ない」というコメントが多いが、「見積りが増えている」というコメントも増加している。鋼材やその他資材の値上げを心配する声がある。積算は札幌市内の再開発物件が出件したため大幅増加。 共同積算:1-5月 56,228t 平年比94% 前年比157%
函館	・稼働率・山積み共に、他支部からの製作協力要請等もあり上がってきている様子。中小規模の計画(概算)含め、見積りは複数件出てきてはいるが全体的に少ない。価格については大きく変わりなし。
室苦小樽	・見積り案件は、一部市内・近郊で増加傾向のところもあるが、全体としては少ない。稼働状況も全体的には低い状態が続いている。
旭川	・Mグレードの見通しは、8月までで一部は9月頃。その先の見積りも少ない。Hグレードは11月頃までの予定はあるが、元請競争の厳しさが増し、指値が厳しくなっている。
北見	・本格稼働に入ったが、変更・図面チェックの遅れ等によりなかなか思うように進まない状況。
帯広	・決定後の遅延・見直し物件等が聞かれる。見積り後もなかなか受注には至っていない様子。
釧路	・各社、山積みは秋まで見えてきているが、工事の延期等により重なってきている状況。図面の決まり具合が心配。

＜東北支部＞ 状 況 報 告 書

2024 年（令和 6 年）5 月分

(A)

提出日 令和 6 年 6 月 4 日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	東北支部活動・行事等
青森県	○5/10 積算業務担当者会議、5 月期役員会、 令和 6 年度通常総会、 「アップルブランデー」に関する講演会、懇親会	○5/13 東北鉄構工業連合会監査会（盛岡・青森） ○5/14 東北鉄構工業連合会経営近代化委員会 （仙台） ○5/29～30 NDI-UT レベル 1 実技講習（多賀城） ○5/30～31 建築鉄骨製品検査技術者学科講習（仙台）
岩手県	○5/15 県南支部会 ○5/20 令和 6 年度通常総会、青年部監査会・総会、懇親会 ○5/24 盛岡支部役員会・支部会	
宮城県	○5/14 理事会 ○5/21 青年部役員会 ○5/22 総会 ○5/27 青年部総会	
秋田県	○5/29 通常総会・役員会・営業担当者会議	
山形県	○5/15 三役会及び役員会 第 48 回通常総会 ○5/24 超音波探傷技術研究会役員会 ○5/30 青年部役員会	
福島県	○5/10 白河支部総会 ○5/17 青年部総会 ○5/31 第 42 回通常総会	

(B)

都道府県	①手持ち工事量（ヵ月）			②稼働率（%）	③見積物件の傾向			④工場加工費（千円）		
	H	M	R・J	稼働率（%）	多い	普通	少ない	S 造 (H+H)	S 造 (コラム H)	SRC 造
青森県	3～19	2～8	1～3	60 ～ 120			○			
岩手県	3～10	1～6	0.5～3	70 ～ 120			○			
宮城県	5～12	3～7	1～2	80 ～ 100			○			
秋田県	6～6	2～5	1～5	50 ～ 120			○			
山形県	3～10	1～12	1～6	85 ～ 120		○				
福島県	5～11	2～12	0～9	10 ～ 120		○				

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
青森県	見積依頼物件数は引続き低調で、先行きは「悪化」の見通しである事業所が増加した。昨今の様々な分野で価格高騰が続く中、原価管理と経費の見直しをしながら、適正な見積価格での交渉を各社で呼びかけ合っている。
岩手県	工場稼働率・工場加工費は横ばいだが、手持ち工事量が低下した。見積物件数は増加の気配もない。加工費が下がりつつあるとの声も聞かれ、先行きに明るさは感じられない。組合員間の連携により加工費を維持するアイデアを出し合いながらこの局面を乗り越えたい。
宮城県	稼働率、見積件数はほぼ横ばい。手持ち工事量は新たな受注が少ない為か減少傾向にある。需要が少ない状況が続くと思われるので、情報を共有しあって稼働率のバラツキが少なくなるようにしたい。
秋田県	山積みは確保しているが、先月に比べると加工費が下がっており受注単価についても不満の声が多く先行き不安。
山形県	稼働率・手持ち工事量は高水準となっているようだが、見積物件数は相変わらず少なくて厳しい。受注価格について不満の声もあり、上昇に期待したい。
福島県	グレードにより、稼働率・受注残の格差が大きいです。見積数や夏場以降の引き合いも徐々に増えているように思います。加工費については、内容も理解できない業者が、安い価格であちこちに問い合わせをするケースや地元公共物件を他県 FAB に流す業者もいるので組合員同士の情報の共有も重要かと思えます。

＜ 関東支部 ＞ 状況報告書

2024年(令和6年) 5月分

提出日 令和6年6月3日

(A)

都道府県	①全構協推進事業の現状	②支部活動状況
東京都	30日 理事会、通常総会	関東支部活動・行事等
千葉県	10日(金)南部支部会 14日(火)日本建築家協会総会懇親会 17日(金)中央会理事会 24日(金)千葉組合総会 28日(火)建設業協会総会懇親会	
神奈川県	16日 事業運営委員会、22日 役員会、総会、研修会、賛助会員との交流会	5/10 茨城組合との支部事務局引継ぎ(新潟組合にて) 5/25 第33回関東ブロック総会(宇都宮市)
茨城県	16日 茨城県中小企業団体中央会理事会 17日 第37回通常総会 18日 懇親ゴルフ 20日 ベトナム実習生面接(16期生) 24日 いばらき電子線利用協議会総会	
埼玉県	11日(土) 青年部会第34回通常総会 13日(月) 協力会役員会 15日(水) PAWG(フェーズDアレイ実証実験) 16日(木) 固形タブ技量付加試験受験準備説明会 17日(金) 第48期組合通常総会、第35期協力会定時総会 18日(土) 第42回STK会(組合親睦ゴルフ会) 29日(水) 固形タブ技量付加試験	
栃木県	5/10 青年部総会、5/11 青年部ゴルフコンペ、5/16 工業会通常総会、5/25 全青会関東ブロック総会	
群馬県	5/8 青年部全員協議会、5/8 工場審査、5/24 三役会・役員会・通常総会	
長野県	9日 総会会場確認と打合せ会 " 中央会長野支部 総会 10日 県産連 理事会 11日 UT実技講習会 12日 UT実技講習会 21日 第一回常任理事会 23日 中央会総会 " 第一回技術委員会 24日 アルプス組合50周年式典 25日 UT実技講習会 26日 UT実技講習会 28日 Mグレード部会通常総会 " 組合通常総会 30日 職能協会総会 31日 鉄工現図講習会	
山梨県	10日 理事会 10日 溶接JIS検定(堀之内訓練所) 11日 溶接JIS検定(一般) 22日 溶接安全委員会 26日 経営近代化委員会 23日 青年部会 24日 経営近代化委員会 27日 教育技術委員会 29日 社員総会	[教育関係] ・ガス溶接技能講習(16~17日) ・高校生溶接競技大会参加者実技講習(25日) ・若年人材育成事業 (15日鉄骨製図、16~17日ガス溶接技能講習、23日品質管理、24日金属材料機械的試験、ヒューム成分分析)
新潟県	5/24.25 建築鉄骨技術者学科講習会 5/31 第41期通常総会	

(B)

都道府県	①手持工事量(ヶ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
東京都	5~12	2~4	1~2	60~90			○			
千葉県	3~12	2~3	2~4	50~100			○			
神奈川県	5~11	2~6.5	1.0	50~110		○				
茨城県	7~12	6~8	3	80~100%		○				
埼玉県	4~30	0.5~13	1~4.5	15~100		○				
栃木県	10~12	2~7	1~7	80~120			○			
群馬県	7~10	2~11	2~3	60~100			○			
長野県	1~10	3~14	4	50~110			○			
山梨県	5.0~12.0	0.5~7.0	-	50~100			○			
新潟県	4~16	3~8	0~6	30~100			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
東京都	鋼材等の価格上昇分、物価高騰分の価格転嫁が進まず、輸送問題や人材不足、図面の承認遅れ等による工期、製作工程ズレなどの問題が依然としてある。大型物件の施行、納期が伸びるなどしているため、一部で価格競争が行われ、単価が下落傾向にあり、材料の嵩止まりと相まって影響が出ている。また、確保している月別手持仕事量に変動があることから、稼働率を調整する一方、仲間内で仕事を融通し合い仕事量を確保している。なお、見積物件数は少なくなっている。
千葉県	物件引合い、見積りに少ない。指値が厳しく加工費が圧迫せざるを得ない。4月より仕事が激減。見積りも来ているがプラントが主で新築の建築はほとんどない。仕事が全体的に薄い為、受注単価競争が激しくなっている。見積りは増えてきているので秋以降に期待する。物価高と手間の高騰に歯止めを掛けていただきたい。
神奈川県	官公庁物件を受注したものの設備工事の入札が不調に終わり、現場を休工として3か月の閉鎖となった事例がありました。図面決定の遅れに関する指導を行政にお願いしてもこのような事では違う要因で遅れる事となり、工場の山積みに影響が出ます。建築工事入札と同時にそれにかかわる工事の入札はセットで行う仕組みを訴える事が大切だと痛感しました。県内全体の状況としてはプラスに働く要因が見当たらない。仲間内で融通し合いながらの操業となっております。
茨城県	見積りは増えているも、決定率が良くない。客先ゼネコンも受注に苦慮している。RC造建築物の付帯鉄骨が続いて見積り依頼され、まとまった純鉄骨造でよい形のものが少ない。打ち合わせや作図に大きく時間をとられ、工場内製作はすぐには終わってしまうようなサイズものが多く、各作業者の平滑運行に苦慮している。運送屋さんの態度が少し大きくなったように感じるの気のせいかな。
埼玉県	組合員の手持ち量と今後の見積りも依頼の格差が生じている。特に地場物件の出件が思った以上に少ないようで、その原因は建設費の高騰によるVE検討や発注延期によるものもあり、また、ゼネコンも人手不足により現場管理員が足りず、優良物件に絞り込んでいることによるようだ。
栃木県	・物件数が少ないとの声が多く聞かれる。 ・消耗品、電気料金など様々な物価高騰があるにも関わらず請負単価の減少があり、厳しい状況にある。 ・トラックの積み込み開始時間が遅くなってきている。
群馬県	値崩れが起き始めており、また受注状況は安定していない。先月くらいから年内の見積りが減ってきていて、あっても来年工事分である。
長野県	・仕事量は確保できているが、加工費・労務費の改善は進まない状況である。
山梨県	会員によってまちまちな状況にある。年度初めの仕事量の少ない状態から少しずつ仕事が埋まってきてはいるが、全体的には少ない印象である。利益確保を図るために利益幅が少ない仕事を見送ったケースもあった。鉄骨部材の値上がりはまだ継続している感がある。現状ではまだ直接受けてはいないものの、運送業の働き方改革は今は何らかの影響を及ぼすと予想している。
新潟県	手持ち仕事量が少なくなっている。地場物件が少ないのでGCの指値が厳しくなっている。副資材、消耗品の単価が値上がりしているため、収益が悪化しているとの回答が増えた。

＜北陸支部＞ 状況報告書

2024年（令和6年）5月分

(A)

提出日 令和6年6月6日

① 全構協推進事業の現状		② 支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	北陸支部活動・行事等
富山県	9日(木)第2回正副理事長会・第1回理事会 15日(水)北陸ハイグレード協議会 24日(金)青年部会・5月度役員会・会計監査 28日(火)第3回正副理事長会・第46回通常総会 30日(木)建産連・常任理事会 30日(木)富山県中小企業団体中央会・令和6年度総会	15日(水)北陸ハイグレード協議会 21日(火)全構協第1回理事会(東京)
石川県	23日(木)第2回三役会・第二回理事会 23日(木)第53回通常総会及び講演会並びに懇親会 28日(火)石川県建設災害防止協会総会 31日(金)青年部第2回役員会・通常総会	
福井県	10日 青年部会通常総会 15日 県中小企業団体中央会役員会 23日 認定部会臨時役員会 24日 県建築士事務所協会懇親会 30日 三役会・役員会・組合通常総会	

(B)

都道府県	① 手持工事量(ヶ月)			② 稼働率(%)	③ 見積物件の傾向			④ 工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
富山県	6～8	3～4	1～3	70～100		○				
石川県	6～11	2～3	1～2	70～110			○			
福井県	6～11	2～6	1～2	80～110			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
富山県	ここにきて建設コストの高騰や人材不足、図面承認の遅れなどが大きく影響し、大型物件の中断・順延・計画の見直しがみられるようになり、Hグレードの手持工事量も、一時は1～1年半以上あったが、ここ最近では6～8ヶ月と減ってきている。地場中小物件も減少し続けている。ゼネコンからの受注金額が下がり始める中で、鋼材・副資材・輸送費などが高止まりしており、結果として加工費の値引き対応が迫られている。ゼネコンとは粘り強く単価折衝をして少しでも受注単価を上げていかねば死活問題となってくる。
石川県	全体的に見積もりについては少ない傾向。手持ち工事量については、大型物件はあるものの依然として中小物件が出てこないため、MグレードRグレードは仕事が薄い状態が続いている。鋼材費、人件費、燃料費等の上昇分が、決定金額に反映できていないため、苦慮している企業が多い。一定の受注があっても収益が出ない状況にならないためにも価格転嫁交渉を粘り強く続けて行く必要があると思われる。
福井県	・各グレード各工場共、山積み、稼働率ともに前月と比較して大きな変化は見られない。 ・2024年問題に対する警戒感強く、組合員同士の情報交換を密にして対処対策を講じていく必要が増している。

＜ 中部支部 ＞ 状 況 報 告 書

2024年(令和6年) 5月分

(A)		提出日 2024年(令和6年) 6月 3日	
①全構協推進事業の現状		②支部活動状況	
都道府県	各県組合活動・行事等	中部支部活動・行事等	
岐阜県	24 日(金) 第49回通常総会	1 日(水) 製品・超音波学科講習会講師 打合わせ会 21 日(火) 全構協:理事会 出席	
静岡県	17 日(金) 三役会 22 日(水) 役員会・総会		
愛知県	15 日(水) 青年部会 16 日(木) 第50回定時総会 21 日(火) H部会 22 日(水) 女性部会 28 日(火) 労保連:通常総代会 出席 29 日(水) 中法人会:通常総会 出席		
三重県	10 日(金) 第2回理事会 14 日(火) 性能評価サポート 20 日(月) 青年部会 27 日(月) 性能評価サポート 30 日(木) 第51回通常総会		

(B)										
①手持工事量(ヶ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)			
都道府県	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
岐阜県	3 ~	3 ~ 4	2 ~ 3	100 ~ 120		○				
静岡県	7 ~ 12	2 ~ 9	1 ~ 5	70 ~ 110		○				
愛知県	8 ~ 20	2 ~ 6	2 ~ 4	50 ~ 110			○			
三重県	6 ~ 10	3 ~ 6	1 ~ 4	90 ~ 120		○				

(C)	
都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働率、見積り件数は回復傾向にある。 ・図面の決まりが悪く、製作工程に影響が出ている。
静岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・見積も出てきたのだが、再計画等で材料費アップの採算を図ろうとしている案件が多いように感じる。 ・小規模物件は少ないが、大型工事は多く出ていると思われる。 ・塗料やボルト等、運搬が絡むものは軒並み値上げの話がきている。値上がり分を考慮した価格交渉を心掛けたい。 ・来年3月以降の案件、山積みに対する打診が少ない状況。加工単価は現状、横ばいだが下がる気配がある。 ・5月中旬から10月末まで県外の製作物件集中により、組立・溶接部門の残業が毎日1~2時間程度続く見込み。場合によっては土曜日の休日出勤と一部外注対応により製作していく計画。
愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・単価はともかくとも物件が決まってきている。 ・7月から年内くらいまでは通常の受注になる予定ですが、まだ6月までは厳しい状況です。 ・来年2月までは予定通りの山積みで進んでゆきそうですが、その先が見積りの状態で止まっています。 ・小さい物件の見積りが出だしている。6月以降の工場穴埋めができそうです。 ・9月くらいから仕事が少なくなりそう。 ・来年の超大型物件の話はあるが、小規模工事でもお手伝いできるようなようになるにはどのようなスキルが必要になるのか情報発信をしてほしい。
三重県	<ul style="list-style-type: none"> ・中小物件の動きが鈍く、先行きが不透明。 ・全般的に仕事量は減少しており、谷間感が強い。 ・7月以降に1000tクラスの話もあるが、商社案件の単価が下落傾向にある。材料、副資材、消耗品の価格が高騰しているのにも関わらず、加工費の値上げ交渉は厳しい。 ・ファブ同士での価格競争が水面下で起きており、お互いの経営圧迫が懸念されている。 <p>(要望事項) … ファブ企業からの声</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況報告書の提出サイクルを2~3ヶ月サイクルにして欲しい。全くないわけではないが、地域的に毎月はっきりとした変化は少なく、結果として毎月同じような報告になることが多い。

< 全構協近畿支部 > 状況報告書

2024年(令和6年5月分)

(A)

提出日 令和6年6月4日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	近畿支部活動・行事等
滋賀県	・5/14正副理事長会 ・5/22第53回通常総会 ・5/27理事長引継ぎ	
京都府	5/26第51期通常総会・R会総会・役員会5/15青年部役員会	
大阪府	5/24 第51回通常総会	
兵庫県	・5/24 第52回通常総会	
奈良県	5/10 三役会、理事会 5/21 通常総会、懇親会 5/21 青年部会総会	
和歌山県	5/8監査・理事会 5/24 第49回通常総会・懇親会	

(B)

都道府県	①受注物件件数(カ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J		稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)
滋賀県	6~12	2~6	1~3	60 ~ 100			○			
京都府	4 ~ 12	3 ~ 12	1 ~ 4	60 ~ 120		○				
大阪府	6 ~ 13	4 ~ 10	1 ~ 3	50 ~ 100			○			
兵庫県	6 ~ 15	2 ~ 6	1 ~ 3	50 ~ 120			○			
奈良県		3 ~ 6	2 ~ 3	70 ~ 100			○			
和歌山県	6 ~ 12	2 ~ 6	1 ~ 3	50 ~ 100			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
滋賀県	各社共、需要量は厳しく景気に左右されやすい中小規模物件の減少が続いている現状で「手ごろな物件が無い」との声がある。工事の規模が小さくなるほど影響が大きいと感じる。受注物件数、見積物件も少なく鋼材、副資材、現場や輸送費用の値上げに十分な価格転嫁が進んでいない状況である。建設コスト高で新築物件の中断や延期、計画の見直しなどが目立つ。特約店や商社流通を介した県外ファブ受注も多くあり、県内ファブの受注は芳しくない。
京都府	年内受注完了。来年中間位まで見通し有。引き合い大変少なく、仕事量の確保ができません。来年春までこの状況は続きそうな感じがします。夏ごろまでは追加受注余力は少ない。秋以降はわからない。見積案件はできてきたが、一般鉄骨的なものは少なく、複雑な内容の仕事が多い。今年の仕事は確保出来たが、不安定な状況です。来年は、中小物件は少なく大型物件は遅れています。夏場以降の物件の決まりが悪い。来年以降についても、プロジェクトの予定は聞いても具体的に見積りや受注につながっていくような話はありません。年内の受注は完了の中でどうしても断れない物件がある。仲間で下請をお願いしている状態ですので、まだ明るいかなと感じています。見積り・引き合い件数共に少なく先行きは不透明。半年先までの工事案件の内定はあるが十分ではない。見積りの件数が増えてきたように思える。ただ、物件を決めにかかると非常に安い。夏から年末に向け不安だらけです。8月末の建方2件有。それ以後受注物件無です。見積物件が少ない。あっても地元の元請自体が受注出来ない。良くなるのは秋以降か。見積物件で市町村の依頼はあるものの民間は少ない。物価もあがり電気・ガス代等もあがるので見積金額を上乗せとなると、なかなか決まらないようになってくるので厳しい。
大阪府	全般的に、手持ち物件量については、夏から秋にかけては疎らで、冬以降から来年に掛けてへの期待が寄せられている。更に、聞く所による意見も統一性がなく、来年よりも再来年といった声が聞こえる。大型物件の海外鉄骨需要、海外流出が活発であり、国内生産量減少の脅威となっている。健全な国内生産確保のために、近畿から全国単位で、何か取り組む時では。
兵庫県	大手ゼネコン関係も受注量をかなり絞っており、採算が合う工事中心により無理な受注は控えるといった声も聞かれ、仕事量も少なく人手不足と言われる中今のところ何とか各業種の現場は廻っているようです。我々ファブの受注環境は悪く夏場以降も仕事が少ない様子で見積り案件も来年以降の物件という事で、昨今の鋼材市況及び物価高により先行きが読めない市場となっていて、需要と供給のアンバランスな状況下肝心な工場製作費の上乗せならびに確保に苦勞しています。鋼材も荷動きが悪く、BH、H形鋼の一次加工も短納期で対応可能との事で、今後も必要な高単価が続きます。
奈良県	・(複数の鉄工所現状として)新年度に入っても変わらず見積り案件が少なく、秋頃まで続きそう。 ・受注単価についても下降の傾向があり、こちらに関しても厳しい状況だと考えられます。 ・仕事量が少なくなる事により、鉄骨の単価に関しても下落が心配だと思われます。
和歌山県	前月までと変わらず、地場案件は規模の大小を問わず少ない状況です。また、見積りも非常に少ない状況が続いています。Hグレードは主に県外案件を年内から来年夏ごろまで抱えているようです。M、Rグレードは前述の通り地場案件が非常に少なく、厳しい状況にあります。鋼材、副資材も高値安定が続いている中、発注者側からは厳しい指値を提示され、請けてもマイナス、請けなくてもマイナス、どっちがいいのかの究極の選択をしなければなりません。今後とも厳しい状態がしばらく続きそうですが今が正念場という思いでいきたい。

＜ 中国支部 ＞ 状 況 報 告 書

2024年(令和6年)5月分

(A) 提出日 2024年(令和6年) 6月6日

①全構協推進事業の現状			②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等		中国支部活動・行事等
鳥取県	7日(火) 9日(木) 20日(月) 21日(火) 21日(火) 31日(金)	理事役員会 東部支部例会 鳥取県溶接競技会 最終審査 第32回通常総会・青年部会総会 組合員・青年部会・準会員・賛助会員 合同懇親会 鳥取県技能士会連合会 総会	21日 全構協:第1回理事会(東京)
島根県	17日(金)	青年部会役員会及び通常総会(出雲市)	
岡山県	9日(木) 11日(土) 28日(火) 29日(水) 30日(木) 31日(金)	50周年実行委員会(岡山市) 岡山県鉄骨製作検討会(岡山市) 第53回通常総会・創立50周年祝賀会(岡山市) 岡山県立南部高等技術専門学校 総会(倉敷市) 岡山県建築士会 総会(岡山市) 岡山県建築士事務所協会 総会(岡山市)	
広島県	8日(水) 14日(火) 20日(月) 25日(金)	(一社)広島県建設工業協会へ要望活動 県中小企業団体中央会 理事会 令和6年度前期性能評価事前勉強会 組合 第51回通常総会・セミナー・懇親会	
山口県	9日(木) 17日(金) 22日(水) 24日(金) 25日(土)	第1回青年部役員会 工場審査サポート1社 創立50周年記念事業打合せ 工場審査サポート1社 山口県建築士会定時総会	

(B)

都道府県	①手持工事量(ヶ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
鳥取県	4 ~ 20	3 ~ 6	1 ~ 2	80 ~ 150		○				
島根県	6 ~ 7	2 ~ 7	1 ~ 2	70 ~ 100			○			
岡山県	5 ~ 10	3 ~ 8	2	50 ~ 100			○			
広島県	10 ~ 15	2 ~ 8	2 ~ 8	30 ~ 100			○			
山口県	4 ~ 5	1 ~ 4	1 ~ 4	85 ~ 100			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
鳥取県	5月に入り民間工事の見積物件が多少増えて来た模様。ただ物価の値上がり率と建設費の上昇が影響して、工事の動きが悪いようである。県内ファブ各社は、ゼネコン元請・商社からの安易な安値受注は受けないように注意している様子がうかがえる。県内Hグレードは5社となり、手持ち工事量の格差はあるものの、中長期的工程調整の中でも、県外地域の大規模再開発プロジェクトとの受注契約には慎重な構えを示している。全体的には、景気は低調な状況であると判断される。
島根県	Hグレードでは、秋口までの物件はあるが、冬場以降年明けの物件がなく工場加工の空き状況及び受注価格の下落が心配される。Mグレードは、全般的に年内の仕事量は確保出来ている模様ではあるが、見積りが少なく先行きは不透明である。Rグレード以下の下位グレードでは、鉄骨加工が少なく金物製作や現場工事中心の状況で、見積物件数も少なく先行き不透明な状況です。
岡山県	年度変りのひと段落の時期ではあるが、ここまで仕事量が少ないのは久しぶりの事と思う。都心を顧客とするHグレードは相変わらず順調であるが、順調ななかにあってもそのバックオーダーは削られている感じがする。M以下の地元を顧客とする工場は枯渇といっても過言でない状況となっている。地方に於ける民間投資意欲の低さは絶望的であり、都心との格差は今後開いていくばかりと思う。M以下のグレードについてはHグレードへ昇格するか、兼業化、異業種への参入しか活路が無いのではないかと思う。
広島県	・稼働率80%以上の工場が88%と、全体的に比較的高い稼働率が維持されているが、一部に30%、60%と低い稼働率の工場が散見される ・手持ち工事量は、Hグレード3社が全て10か月以上であるのに対し、Mグレード以下の18社のうち半数が4か月未満となっており、規模による格差 が大きい。 ・見積り物件については、「少ない」の割合が先月より増えており、言われている秋口からの大規模物件の動き出しについても一部に懐疑的な声が出ている。
山口県	Hグレードは先月同様に柱・大梁の製作がメインで同時に他社の応援物件もあったため、工場稼働率は良い状況である。しかし、依然として見積も含めて物件数が非常に少なく年内はこの状況が続く見込み。来年の4月頃から出そうだという声も聞こえるが、具体的な動きが見えてこないため不安が続くそうだと話す。M・Rグレードは現状忙しい様子だが、今後の物件数に差が生じているようで「6~8月にかけて工事物件が増えてくる見込み。上位グレードの下請の関東物件が非常に多い。」や「見積物件減少。夏以降に不安がある。」との声がある。今後も県内は小規模工事を中心となりそうだが、同業者の手伝い等で仕事を確保している。板のSN材が品薄になりそうだとのアナウンスがあったため早めに手配したい。

＜ 四国支部 ＞ 状 況 報 告 書

2024年(令和6年)5月分

(A)

提出日 令和6年6月6日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	四国支部活動・行事等
徳島県	18日(土)ゴルフコンペ 21・22日UTレベル1実習 23日(木)UTレベル1講習会 24日(金)情報交換会・通常総会 26日(日)鉄工技能検定実技対策実習 29・30日建築鉄骨検査技術者(製品・超音波)	
香川県	8日(水)令和5年度監査 23日(木)通常総会 29日(水)青年部総会	
愛媛県	23日(木)四国溶接甲子園主催団体との会合 25日(土)理事会・通常総会	
高知県	17日(金)ゴルフコンペ・懇親会 24日(金)通常総会	

(B)

都道府県	①受注物件件数(カ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
徳島県	3 ~ 6	~ 2	~ 2	70 ~ 100			○			
香川県	~ 6	1 ~ 3	~	90 ~ 110			○			
愛媛県	~ 12	2 ~ 5	1 ~ 5	90 ~ 120			○			
高知県	6 ~	2 ~ 6	1 ~ 3	80 ~ 100			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
徳島県	梅雨の頃が近づき今年も熱中症対策の時期になってきたが、見積もりの方は全体的にめっきり少なく、動きの気配すらない感じ、他社の応援でどこまでしのいでいけるのか、関西の方には動きがあっても運送費が厳しく、「運送に関わる見積り条件書」の提示を決めているところも、夏以降は辛抱の時期になりそう。
香川県	県内需要の動きが鈍く前年割れをしているが、受注物件に格差はあるものの、県外物件や他県FABの協力加工などで、稼働率を維持している。 今後についても設計・ゼネコンとも見積りは少ない状況であり、夏以降も不透明感は続くと思われる。
愛媛県	現状、Hグレードに関しては十分な稼働率を維持できている。但し、忙しすぎる程ではない。地場物件中心のM・R・Jグレードについては前年との比較で仕事量は薄いようで受注量が比較的多い中予地区でも工場が空くところもある。一方四国中央方面では今期は各社とも受注量を抱え、現場も含んでフル稼働との事で地域間・組合員間格差が大きい。
高知県	見積もりは若干増加傾向であるが総数が少なく、同一物件に多数の地場ゼネコンから見積もり依頼があり、多くのFABからの物件報告となっている。また、同グレードでも非常にバラツキがある。

＜ 九州支部 ＞ 状 況 報 告 書

2024年度(令和6年度) 5月分

(A) 提出日 令和 6年 6月 4日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	九州支部活動・行事等
福岡県	・5/16.28.30 品質向上パトロール(H1工場、M3工場) ・5/17 JSCA九州支部 通常総会・懇親会 ・5/23 通常総会	・5/9 H部会 会計監査、役員会 ・5/27 第2回九州支部事務局Web会議
佐賀県	5/16 中小企業団体中央会 役員会 5/17 第1回理事会。第49回通常総会 5/21 建設業協会 総会出席 5/24 青年部会 総会	
長崎県	5/1 鉄骨研究会監査、5/8 鉄骨研究会作業部会出席、5/15 理事会・通常総会、 5/23 鉄骨研究会専門委員会出席、5/24 総務・経営対策委員会、5/24 県溶接協 会定時総会・役員会出席、5/28 県建設業協会総会懇親会出席、5/29 検査・技術 委員会	
熊本県	5/10 青年部会会計監査 5/16 理事会・定例会・総会・懇親会 5/28 認定サポート部会 5/30化学物質管理者講習会	
大分県	5/13超音波探傷操作指導 5/22第2回50周年記念式典実行委員会、青年部総 会、親会総会、賛助会との懇親会 5/27～29 UTLヘルプ受験対策42時間コース (ホリテック大分)	
宮崎県	5/8 第1回理事会 5/9 第1回幹事会 5/23 親会通常総会・青年部会通常総会・ 合同懇親会開催 5/29 都城副市長と青年部会との意見交換会 5/29中央会総 会・懇親会出席	
鹿児島県	5/17通常総会、青年部会通常総会・創立30周年記念式典・祝賀会	
沖縄県	・5/7日:定例理事会、14日:営業部会、16日:現場技術員との意見交換会、 17日:令和6年度通常総会、23日:北那覇法人会総会	

(B)

都道府県	①手持工事量(カ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
福岡県	3 ~ 12	2 ~ 4	1 ~ 2	80~100			○			
佐賀県	6	1 ~ 7	1 ~ 2	50~100			○			
長崎県	4 ~ 10	2 ~ 5	2	50~100			○			
熊本県	7 ~ 8	3 ~ 7	3	89.3		○				
大分県	5 ~ 12	3 ~ 4	—	80~100		○				
宮崎県	6 ~ 13	2 ~ 3	0.5 ~ 2	10 ~ 100			○			
鹿児島県	4~12	1~7	1~2	70~100			○			
沖縄県	1 ~ 2	1 ~ 2	1 ~ 2	80~100			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
福岡県	・各社の仕事量にバラつきがあり、中小物件の見積りや受注件数もかなり減少している。今後の仕事量が不透明。
佐賀県	・副資材等の値上げが続いている。仕事量が少なく厳しい状況になっているが、安値受注は避けることが大事。 ・原材料の値上げが継続している。図面の承認遅れによる工場製作工程に遅延が出ている。
長崎県	公共工事が少ない。各社の手持ち量にバラつきがある。資材の高騰が懸念される。工作図のチェックバックが非常に遅い。
熊本県	見積が少ない。公共工事が少ない。 中小物件が少ない。 副資材が高くなった。 運送費が高くなる。 図面の承認が遅いので、予定より作図工程が遅くなり工場の工程がうまく流れない。現場労務の手配がさらに難しくなっている。
大分県	◎輸送の問題が出始めているため客先への要望が急がれる。見積が相変わらず少ない。先行き不透明。◎Hグレードは来年の話を しているようだが、Mグレード以下の物件の決まりが悪い。◎学校等の改修工事の見積が多い。年末年始ごろから物件が多くなりそ う。
宮崎県	・Hグレードを含め、全体的に稼働率が低く、見積も少ない。昨年に続き厳しい状況が続いている。
鹿児島県	全体的に年内～来年夏頃にかけて山積みが高い状況が続くとみられ、かなり見積りが減って来ている。材料の高騰も継続しているの で、見積り際には注意が必要。
沖縄県	・中小物件の見積もりが少ない。設計見直しで発注が遅れている事も影響。各社のバラツキはあるが稼働率は低い状況が続く。